

## 浜銀総合研究所 月例講演会のご案内

元外務事務次官が語る

The Critical International Situation and Japan's Direction

緊迫の国際情勢と  
日本の針路

日時：2026年5月26日（火）  
会場：県民共済みらいホールまたはオンライン  
参加費：会員 無料／一般 11,000円（税込み）  
定員：100名

受付開始 14：30  
講演開始 15：00  
閉講予定 16：30

\*会場案内図は裏面をご覧ください

本講演会では緊迫する国際情勢の中で、日本が直面する外交・安全保障上の課題と、今後、日本の進むべき道についてご講演いただきます。特に注目すべきは、高市早苗首相が総選挙で地滑りの大勝を果たしたことで、政権の安定性と国民の強い信頼が確立された点です。これにより日本外交の方針や決断力にも大きな影響が及ぶことが予想されます。藪中三十二氏には、緊迫する日中関係や台湾有事への懸念、トランプ大統領率いるアメリカとの同盟関係の深化、ウクライナ情勢、そして日口問題など、現在日本を取り巻くさまざまな国際的課題についてお話しいたします。また、強いリーダーシップのもとで日本が国際社会でどのような役割を果たしていくべきか、高市早苗政権が目指す外交戦略の方向性や直面する課題についても、長年の外交経験と知見をもとに、解説いただきます。皆さまが新たな日本の外交の針路を再認識し、変化する世界の中で日本が果たすべき役割を主体的に考える契機となります。ぜひご参加ください。

● 講師：藪中 三十二 氏（やぶなか みとじ）

大阪大学特任教授

元外務事務次官

大阪府生まれ。外務省入省。1973年コーネル大学卒業。韓国、インドネシア、米国大使館勤務、国際戦略研究所（ロンドン）主任研究員、アジア大洋州局長、外務審議官などを歴任。外務事務次官を経て、現在、大阪大学特任教授。



また、グローバル人材を育成する私塾「藪中塾グローバル寺小屋」を主宰している。主な著書に、「現実主義の避戦論」「外交交渉四〇年 藪中三十二回顧録」「世界基準の交渉術」など多数あり。

\*録音・録画・撮影等は固くお断り申し上げます。

お申込方法は裏面をご覧ください。お問い合わせは、会員サービス部 TEL：045-225-2376 講演会担当へお願いします。



浜銀総合研究所

横浜銀行グループ

申込締切：5月25日（月）

# ウェブサイトよりお申し込みください！

当社ウェブサイト <https://www.yokohama-ri.co.jp/>

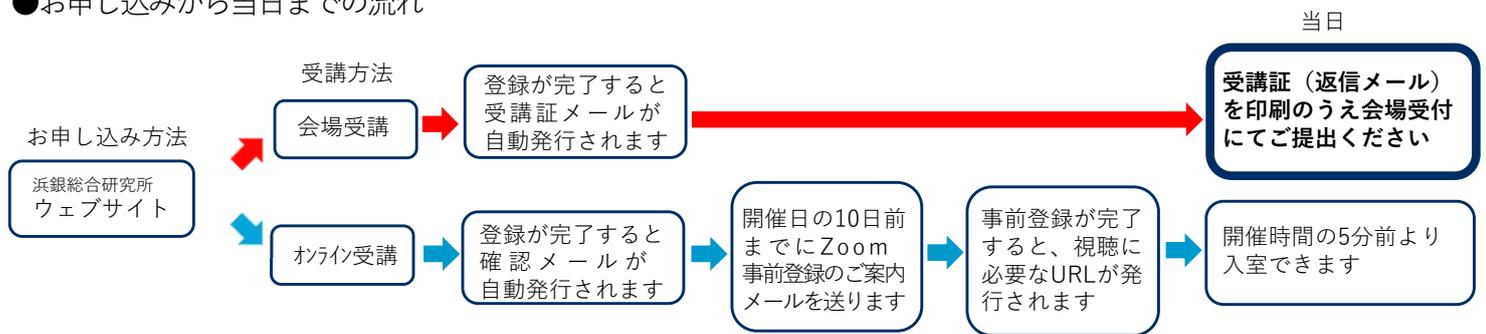


ウェブサイトからのお申し込みにはこちらの二次元コードもご利用ください。

## ●お申込方法

- ・浜銀総合研究所ウェブサイトよりお申し込みください。
- ・会員さまは1社から何名さまでもご参加になれます（先着順）。
- ・本講演会は、会場受講とオンライン受講（Zoom）をお選びいただけます。

## ●お申し込みから当日までの流れ



## ●オンライン受講について

- ・WEB会議システム「Zoom」を利用したオンラインセミナーです。
- ・視聴には、ご自身のパソコンやスマートフォン、タブレットをご用意ください。
- ・視聴者1名さまにつき、一つのID、パスワードが必要です。参加用URLはご登録者さま専用のため、他の人との共有はできません。
- ・著作権保護のため、画面を投影してのご利用等やお申し込み者ご本人以外の視聴は固くお断わり申し上げます。
- ・インターネット接続にかかる通信料等はお客さまのご負担となります。

## ●その他

- ・録音・録画・撮影等は固くお断り申し上げます。
- ・諸般の事情により、開催日程が変更、中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。

## ●一般の参加費について

一般の場合は、以下の預金口座にセミナー前営業日までにお振り込みください。恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

横浜銀行本店営業部 普通預金 1281142 株式会社浜銀総合研究所

## ●一般のキャンセルについて

会場受講の場合は、前営業日までにご連絡をお願いします。当日のご欠席は有料(11,000円)になります。オンライン受講の場合は、資料送信後のキャンセルは有料(11,000円)になります。

## ●会場のご案内

### 県民共済みらいホール

横浜市中区桜木町1-1-8-2 県民共済プラザビル1階

JR根岸線 桜木町駅下車 徒歩3分

横浜市営地下鉄ブルーライン 桜木町駅下車 徒歩7分

みなとみらい線 みなとみらい駅下車 徒歩10分

※駐車場のご用意はございません



【お問い合わせ先】 TEL：045-225-2376  
 浜銀総合研究所会員サービス部 講演会担当